

目標達成計画

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	開設より5年目になり、ご利用者も年々重度化し、認知症状も進んで、職員や利用者同士との意思疎通も難しくなっている。職員は今以上に、ご利用者の思いを理解できる力を求められている。	日々の生活の中で認知症について探究心を持ち、科学的分析や支援方法を考えられるようになる。	①グループ独自の認知症研修を定期的に行う。 ②外部研修参加など認知症についての学習機会を設け、専門性のある職員を増やす。 ③職員は認知症について学習し自己研鑽に努める	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。